

平成 21 年度山口県鍼灸師会公益活動報告

8 月 9 日 山口県陸上競技国体最終選考会にトレーナー参加

8 月 20 日頃から 24 日「島根ミニ国体」にトレーナーとして代表チームに帯同

9 月末から 10 月初旬 新潟国体出場、山口県代表チームにトレーナーとして帯同

10 月 12 日 健康スポーツフェスタ岩国 国体リハーサル大会にトレーナー参加

11 月 23 日 柳井祭り「無料はりきゅう体験会」参加

第2回 はり灸まつり開催！

第2回目となる今年のはり灸祭りは、陸上競技の国体最終予選でのトレーナー活動と、山口大神宮での鍼灸師の2部構成で開催しました。前回の鍼灸単独でのイベントでは、人が集まらないことを反省し（寂しい…）、8月9日が、はり灸の日であることをアピールすることを第一に考え、国体予選の会場で横断幕を張り、トレーナー活動を行いました。当日は、国体予選の二日目で、競技が短距離だけだった為、例年より参加選手が少なく、ケアステーションの利用も33名にとどまりました。しかし、利用された方からは、大会にこういうブースがあると助かる等、概ね良い評価をいただきました。



また、山口大神宮での鍼灸師の活動は、トレーナー活動と同時進行で行われました。毎日お世話になっている鍼に感謝し、その労をねぎらい、また、技術の向上を願って、裁縫の針供養のように、こんにやくに刺して供養していただきました。県師会の公式な行事としてこの鍼灸師ができたことは、非常に有意義であったと思います。これからも、物を大切にするという日本の文化を実践していきたいと思っています。

さて、来年のはり灸祭りは、これから練っていくところです。潜在需要は大きな鍼灸ですから、しっかり社会に向けてアピールしていきたいと思っています。参加された先生方お疲れ様でした。今回は参加できなかった先生方も、来年は一緒に頑張りましょう。



トレーナー活動 in 健康スポーツフェスタ2009

岩国市 藤本洋志

先日の10月12日(月・祝)体育の日に、市民健康スポーツのつどい いきいき わくわく にっこり 健康スポーツフェスタ2009へ参加させて頂きました。



岩国市の主催により場所は岩国運動公園でありました。体育館の1階では主に血液・体成分測定、朝食標語などがあり、2階では子供の栄養測定、高齢者の体力測定などがありました。

また、屋外の運動公園ではスポーツ体験・鍼灸無料体験が開催されました。

山口県鍼灸師会からは、岩国5名、柳井5名、朝日医療学園からは3名の参加となり、受付・鍼灸・マッサージの無料体験を10～15分程で行わせて頂きました。お天気のほうは、快晴となり集合時は風が冷たく涼しく感じられたのですが、10時ぐらいからは半袖で十分となり、しっかりとお日様に当たりました。普段のドラキュラ生活のため、秋の日差しでも鼻の頭が焼けてしまいました。

無料コーナーの利用者は83名。アンケート回答者は81名となり、鍼灸マッサージが初体験の方は54名、いずれかを体験が27名でした。アンケートでの感想は、「気持ちいい」「思ったより痛くなかった」「感謝」「待つのに暑かった」「他から見えるからいやだ、もうちょっと隠して欲しい」などがありました。

今回の健康スポーツフェスタでは、初めて鍼灸無料体験コーナーを設置させていただいた為か、市が6台準備してくださるはずだったベッドが2台しかなく、急ぎょ体育館のソファ4台で代用したり、受付を先生方で担当したりと準備不足となってしまいました。

また、多少時間オーバーとなる事もあり、体験者の待ち時間が少し気になりました。体験者の方から、「実際にどこで治療を受けたらいいのですか？」という質問がありましたので、その体験者の方の近くの治療院がすぐに紹介できるように治療院の一覧表や「鍼灸のすすめ」などの小冊子があってもいいのかなと思いました。鍼灸の啓蒙と待ち時間の暇つぶしにでもなるでしょうし。

参加された先生方、朝早くから集合され臨機応変に対応され頭が下がりました。来年も地域の健康に多少でも貢献できるように参加させて頂きたいと思います。



岩国の福田市長も鍼を体験

柳井まつりにて無料体験会開催！

11月23日、毎年恒例となった柳井まつりでの無料体験会ですが、今年は、例年にないほどの快晴。風も穏やかで、体験を希望する方も多く訪れ、100枚用意した予診票が足らなくなるという事態に。

受け付け人数107名。そのうち、鍼灸の体験者96名、スキントッチの体験者6名の方々にアンケートに答えていただきました。

「鍼灸を初めて知った」、「よいイベントだと思う」、「足が冷えるので施術してもらって気持ちよかった」、「長い間鍼治療を忘れていたが、また始めたいと思う」というご意見のある一方、「初めてこのイベントを知った。もっとPRした方がいい」、といったご意見もありました。チラシには載っているのですが、多くの方に知っていただくのはなかなか難しいようです。



治療に関しては、先生方が、親切、丁寧ということで、おおむね好評を頂いたようです。しかし、鍼灸を知らない方で、初めて鍼を受けた方の中には、鍼が痛かったというご意見もありました。初めての鍼が痛い、その方には、鍼は痛いというイメージができてしまうので、初めての方は要注意ですね。

スキントッチの体験会も同時に行われましたが、11月25日付の産経新聞には、赤ちゃんの夜泣きやかんしゃくは、発達節目で起こるもので、嵐が過ぎ去るのを待つしかない、という記事がありました。こういう記事を読むと、やはり小児はりを普及させる必要性を強く感じます。サッサッサーとひとけば、よく寝るのになあ。

来年もまた続けてほしいという意見が高齢者を中心に多かったです。



今年で5回目となる無料体験会ですが、これからも地道に毎年続けていけたらいいと思います。